

# (福)慈恵会

美濃加茂市・福祉

従業員数／男性163名 女性614名 計777名 ※令和4年11月現在

## エクセレント POINT

- ①週3日のノー残業デーの実施
- ②ダイバーシティの推進
- ③時間単位の有給休暇取得や計画的付与の実施



3.9月(サンキュー)を「ありがとうカード月間」とし、職員同士や利用者から職員へなど、普段なかなか伝えられない感謝の気持ちをカードに書いてもらい掲示している。

団体も行う。パートから正職員に転換することも可能で、キャリアアップを目指しながら働くことができる。

嘱託常勤職員の田原美穂さんは、下の子が1歳の頃に特別養護老人ホームでパートとして働き始めた。より責任を持って働きたいと、子どもが小学校に上がるタイミングで嘱託常勤職員に転向し、現在働いている川辺町のデイサービス施設に異動した。今はまだ子どもに手がかかるが、今後、夜勤もこなす正職員への転向も視野に入れている。

職員の子連れ出勤も可能で、介護職員の福井小由里さんは長男が小さい頃、長期休暇中によく子連れ出勤を活用。「遊んで下さる利用者もいて心強かった」と振り返る。

時間外労働削減に向けては、社内研修を対象者全員が勤務時間内に受けられるように、複数回に分けて開催。終業5分前にはロッカーや着替えに終業10分前には片付け、行かせるなどの取り組みから、職員の時間外労働削減への意識が高まつた。今後も働きやすい職場を目指し、さらなる体制の構築に取り組んでいく。



デイサービス施設利用者と談笑する田原美穂さん。子育ての段階に合わせて働き方を調整している。

## ライフステージに対応した多様な働き方を提案

県下最大級の社会福祉法人である慈恵会は、3市4町で老人ホームやデイサービス施設などを運営している。安心して仕事を続けられる環境づくりに取り組んでおり、管理職と本部との連携によって、引っ越しや育児、介護など個別の状況に応じて、勤めやすい職場への異動の

提案も行う。パートから正職員に転換することも可能で、キャリアアップを目指しながら働くことができる。